

教育しずくいし

青空の下、元気いっぱいの応援を響かせて 小学校運動会開催！

(写真は、御所小学校6年生による100m徒競走)



〔 CONTENTS 〕

- ★でこと紹介 (5月のトピックス) 2
- ★特集1・2 3～4
- ★生涯学習・文化芸術・スポーツ情報 5～6
- ★教育行政・学校情報
定例会レポート／シリーズ「輝」など... 7～8
- ★お知らせ掲示板 9
- ★対談・編集担当「い」の小屋 10

5/24・30 優勝を目指して一致団結！町内の小学校で運動会が行われました

コロナの影響により開催が危惧された運動会でしたが、雫石小・七ツ森小・御所小では24日、西山小では30日に挙行することができました。児童や参観者の3密を避けるため、競技内容や参観席の設け方に工夫を凝らし、感染対策を徹底したうえで行われました。

当日は晴天にも恵まれ、児童は応援合戦や各種目に精一杯取り組み、元気いっぱいに運動会を楽しみました。



雫石小スローガン「心は一つ 勝利に向かってファイト！雫小」



七ツ森小スローガン「今できることに全力を尽くそう～2020の伝説にのこる運動会！～」



西山小スローガン「燃えろ 西小魂！ 目指せ！優勝」



御所小スローガン「かがやけ御所っ子！全力出して優勝つかめ～大きなかべを乗り越えて～」

4/28 町の子どもたちのために
上野寿美子さんより寄付をいただきました

町教育委員会の教育長職務代理者であった故・上野宏さんの奥様である寿美子さんより、町に寄付をいただきました。

宏さんは生前、町内小学校の校長先生を務められたこともあり、退職後は町教育委員として、町の子どもたちのためにご尽力されました。

寿美子さんは「子どもたちに本をたくさん読んでほしい」と思いを込め、寄付金30万円を猿子町長へ手渡ししました。購入する本は町内小中学校で選定し、各校に置かれる予定です。



寄付金を手渡す寿美子さん(写真右)

5/18 雫石中学校「家庭部菜園」
始まりました！

雫石中学校家庭部は、自分たちで野菜の加工品を作り販売する「六次産業化活動」の一環として、「家庭部菜園」に取り組んでいます。地元の方から校門前の畑を借り、今年度はサツマイモや枝豆などを栽培しています。

畑作りには、町農業者トレーニングセンターの専門指導員なども参加し、土づくりやマルチがけなどについて指導を受けながら熱心に作業を進めました。

(詳細なインタビューを10ページに掲載しています。)



菜園で作業をする家庭部の皆さん

新型コロナウイルスの影響が広がる中、雫石中学校では地域への貢献や生徒の学びの機会として、ボランティア活動を展開しています。今回は、そんな皆さんの取り組みを紹介します。

地域の人々を守る！ 家庭部の取り組み

手づくりの子ども用マスクを寄付

家庭部の部員11人により、子ども用マスクの製作が行われました。

完成したマスクは、「みんなを守りマスク」と名付けられ、町社会福祉協議会を通じて、町内の学童などに寄付されました。

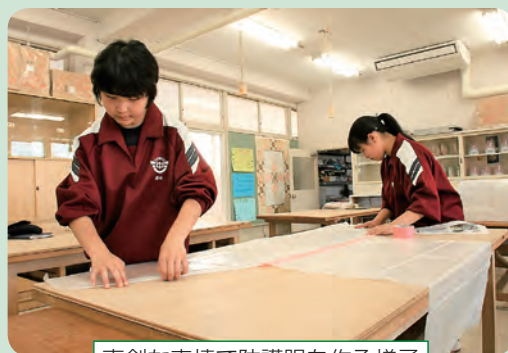


丁寧に作業を進める生徒

ビニール袋で防護服づくり

日赤婦人奉仕団体と共同で、介護用の防護服づくりに取り組みました。ビニール袋をガムテープで留め、隙間がないか確認していました。

この手づくりの防護服は、特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘で使用されています。



真剣な表情で防護服を作る様子

「しずくいし結っこ応援プロジェクト」に雫中生徒が参加

高齢者の方へ手作りマスクを贈る「しずくいし結っこ応援プロジェクト」に、雫中の生徒が参加しました。

このプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人と人との社会的距離を保つ「ソーシャルディスタンス」が、心の距離を遠ざけることにならないよう、町社会福祉協議会で立ち上げられたものです。

1年生124人と2・3年生の有志65人は、浴衣の生地で作られたマスクへの紐づけや梱包作業を行いました。マスクには受け取る人に向けたメッセージカードが添えられ、1年生は国語の授業で手紙の書き方を学びました。

生徒会副会長で福祉担当の奥山小雪さんは、「たくさんの生徒が協力してくれた。今後も暑中見舞いを送るなどして、ボランティア活動を続けたい」と話しました。

完成したマスクは、町内で一人暮らしをする75歳以上の約380世帯に配布されました。



マスクを完成させます



完成したマスクを手にする生徒



スローガン

育てよう！情報メディアと付き合う力
取り組もう！家族一緒に読書や勉強

教育振興運動とは？ 学校・家庭・住民などが総ぐるみで地域の教育課題の解決に自主的に取り組む運動です。《かしく・やさしく・たくましい》雫石っ子をみんな
で育てるために、積極的に運動へ参加しましょう！

今年度の具体的な取り組み

1 町の共通課題への取り組み

課題1「情報メディアとの上手な付き合い方」

●**スマホルール**

家族で話し合い、具体的な使用ルールを作りましょう（ルールを見直しながら、安全で上手な使い方を身に付けましょう）。

●**オンライン上のやりとり**

21時以降、メールやSNS などオンライン上のやりとりはやめましょう。

●**テレビ・ゲームの目標時間**

「テレビ視聴時間+ゲーム時間」は、1日2時間以内が目標です。

●**ノーゲームデーの実施**

町内全ての小・中・高校が実施します。6・11月にそれぞれ1日ずつ設定。100%達成を目指し、より良い生活を送るためのきっかけにしましょう。

●**メディア標語コンクール**

情報メディアについて考えるきっかけとして、町内の小学生を対象に標語を募集します。

課題2「読書大好き雫石っ子」

●**家読10の取り組み**

家族みんなで1日10分以上読書をしましょう。家族みんなで図書館や図書室を積極的に利用しましょう。

●**我が家おすすめの一冊**

親子で読書をし、読んだ本の感想を親子読書カードに書いて、「我が家おすすめの一冊」を紹介しましょう。

●**第14回雫石町親子読書のつどい**

年齢別の読み聞かせや、スペシャルゲストによるお話し会、昔語りや「我が家おすすめの一冊」展を行います。

日 時 9月26日(土)

9:00~11:30

場 所 中央公民館



2 子育て講演会

○学校・家庭・住民などが子育てについて共に考え、学ぶ機会とするため、各実践区(学校)ごとに開催しています。

3 教育振興運動実践交流会

○子どもの健やかな成長を考え、確かめあう場です。メディア標語の表彰、講演会、雫石高校実践区による発表を予定しています。

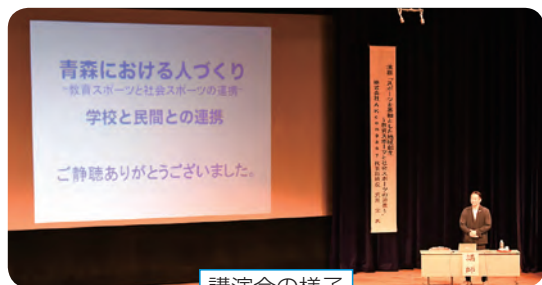
日 時 12月5日(土) 9:00~12:00

場 所 中央公民館 野菊ホール

昨年度の教育振興運動の主な取り組み

教育振興運動実践交流会

町の教育振興運動集約の場として、実践交流会を開催しました。



講演会の様子

親子読書のつどい

読書活動の推進として、親子読書のつどいを開催しました。



読み聞かせの様子

読書の壺 今月のこの一冊

『【図解】新型コロナウイルス
職場の対策マニュアル』

亀田高志//著 (X-Knowledge)

新型コロナウイルスは世界的な流行を示す「パンデミック」とされています。その強力な感染力は、瞬く間に世界を席巻し、日本にも甚大な被害を与えています。新型コロナウイルス感染症の基礎知識や、職場での対応など、分かりやすく心強い情報が満載です。感染症対策としてできることを探してみませんか？



お知らせ (図書館の利用について)

【開館時間】

9:00~17:00

(水・金曜日は18:00まで)

【6・7月の図書館休館日】

●毎週月曜日

※新型コロナウイルスの影響で、変更となる場合があります。詳しくは、HPをご覧ください。



聞いて楽しいおはなし会

乳幼児対象 たんぽぽおはなし会

日 6月18日(木) 10:30~11:00 場 中央公民館
絵本の読み聞かせ、紙芝居、工作など。お楽しみに！

幼児・小学生対象 しずくいしおはなし会

日 6月27日(土) 11:00~11:30 場 町立図書館
日 7月11日(土) 14:00~14:30 場 町立図書館
日 7月25日(土) 11:00~11:30 場 町立図書館
絵本の読み聞かせなどを行います。お楽しみに！

乳幼児対象 町健康センターつどいの広場「たんぽぽおはなし会」

しばらくの間、中止とさせていただきます。

企画展「プラスチックごみを減らそう！」

6月は「環境月間」です。プラスチックごみ問題や、ごみ処理を題材とした図書を企画展示します。

【期間】 6月30日(火) まで

【場所】 図書館内企画展コーナー

問い合わせ

図書館 (692-5959)

QRコードでホームページへアクセス！



5/8

賢治の童話「おきなくさ」を学ぶ
七ツ森小で「おきなくさを植える会」

七ツ森小学校で、栗石と宮澤賢治を語る会会員8人と同校3年生11人が、オキナグサを植えました。この行事は、七ツ森が舞台の童話「おきなくさ」にちなみ毎年開催され、今年で11回目を迎えました(児童の参加は7回目)。

児童は「名前の由来を知れて楽しかった。本で見た通り、フワフワだった。オキナグサのことをもっと知りたい」と興味津々。副会長の阿部幸子さんは、「地域にとって大事な花。賢治の作品と七ツ森への思いを伝えながら、今後も植栽を続けたい」と子どもたちにあたたかい目を向けました。



賢治の会と一緒に丁寧に植える児童

5/18

現代の名工の作品を
寄贈いただきました

廣養寺住職の平井正道氏より、昭和55年の全国建具業者展示会において内閣総理大臣賞、昭和60年には現代の名工として労働大臣から卓越技術者表彰、昭和63年には黄綬褒章を受章した(故)四ツ家芳雄さんが、伝統的な組子の技法で制作した作品3点をはじめとする民俗資料などを寄贈いただきました。

四ツ家さんの作品は、中央公民館1階ロビーに2点、役場庁舎2階町長室前に1点を展示しております。お立ち寄りの際はぜひご覧ください。



寄贈いただいた作品(中央公民館1階ロビー)

シリーズ紹介

「受け継がれる雫石の民俗芸能」－第3回－ 上長山角力甚句

かみながやますもうじんく

雫石町は、民俗芸能の宝庫と言われ、数多くの民俗芸能が町民の心の拠りどころとして大切に受け継がれてきました。このコーナーでは、現在伝承されている演目及び町無形民俗文化財に指定されている演目について紹介します。



演目の様子

かみながやますもうじんく

上長山角力甚句〈町指定無形民俗文化財〉上長山無形文化財振興会

雫石は昔から角力（相撲）の盛んな地域で、特にも明治～大正はその最盛期でした。当時、雫石には入舟^{いりふね}卯蔵^{うそう}をはじめとする二人の親方がおり、その下に集った若者で組織された入舟^{いりふね}一行の相撲団は至る所で人気を博し、三陸方面まで村々を巡業しました。相撲団は各所で歓待を受け、その酒宴の席で余興に演じられたものが上長山出身の力士によって地区に伝えられ、定着したといわれています。

東京2020オリンピック・パラリンピックを盛り上げよう！ ver. 2

1964年東京オリンピックから半世紀以上を経て、待望の日本開催となった東京オリンピック！その開催は2021年7月23日に延期されましたが、オリンピックについてより知ってもらうため、このコーナーでは関連情報を隔月で発信していきます！

今回は、オリンピックの歴史について紹介します。

◎オリンピックの歴史

古代オリンピックは、全能の神ゼウスに捧げる競技祭として、紀元前9世紀ごろから始まりました。その後、古代ギリシャがローマ帝国に支配されたことがきっかけとなり、1169年間続いた古代オリンピックは終焉を迎えました。

それから約1500年後、フランスのピエール・ド・クーベルタン男爵がオリンピックの復活を構想し、1896年に近代オリンピックの第1回大会としてアテネオリンピックが開催されました。

◎当初は「競走」の1種目だけだった!?

第1回から第13回までの古代オリンピックでは「競走」の1種目しか実施されず、オリンピアに築かれた「スタディオン」という競技場で、1スタディオンのコースを走って競っていました。1スタディオンは、ゼウスの足裏600歩分に相当する約191メートルです。



町営体育館工事による利用制限のお知らせ

町営体育館トレーニング室で、床面修繕などの工事を行っており、室内が狭くなっています。密集と密接を避けるため、7月上旬ごろまでトレーニング室の同時利用人数を10人までとしています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【問い合わせ】町営体育館（692-5030）

案内

町内で行われる各種スポーツ大会

日程		大会名	場所
6月	20日(土)～21日(日)	第49回雫石町スポーツ少年団春季野球大会	鶯宿運動場
	23日(火)	町小学校陸上記録会	町営陸上競技場

※上記日程は、5月末時点のものになります。大会当日までに変更になる場合もありますので、ご了承ください。

教育委員会定例会レポート (5月)

—— 教育委員会議で、以下の内容が話し合われました ——

- ・児童生徒へのタブレット型パソコンの導入方法や導入後の活用、指導方法の研修について など
- ※ 次回の教育委員会議は、6月25日(木) 10:00～、雫石町役場大会議室西側で開催します。

【報告】5/20 令和2年度 第1回総合教育会議が開催されました

町長と教育委員による総合教育会議は、双方が教育分野の課題や目標を政策と連携させることで、より一層有効的な教育行政を行うために開催されています。

今回は「事務事業の進捗状況」や「今年度の各種学校対応」、「雫石高等学校の魅力化推進」などについて話し合いが行われました。

教育委員会の会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課 (692-6412)

お知らせ

6/23 第54回雫石町小学校陸上記録会を開催します！

今年も各校の選手たちが、練習の成果を発揮できるよう、全力で頑張ります！

※今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、観戦は出場選手の保護者だけとなります。ご理解とご承のほどお願いいたします。(ただし今後の状況によっては、実施などについて変更することがあります。)

- 【開催日】 6月23日(火) ※雨天の場合は、6月24日(水)に延期
- 【時 間】 入場行進 9:15～ 開会式 9:25～ 競技開始 10:00～
- 【場 所】 雫石町総合運動公園陸上競技場
- 【種 目】 100m、女子800m、男子1000m、80mハードル、400mリレー、走り高跳び、走り幅跳び、ボール投げ



5/29 ふるさとを守り、生活と環境を考える 雫石中3年生による奉仕活動

毎年、5/30(ごみゼロ)にちなみ行われている清掃活動が今年も行われました。

昭和53年から行われているこの活動は、今年で43回目を迎えます。コロナ禍での実施となった今年は、3つの密(密閉・密集・密接)を避け、通学路や町営体育館など歩いて行ける範囲での活動となりました。

生徒122名は、協力し合いながら熱心に草取りやごみ拾いを進め、地域への奉仕活動に汗を流しました。



協力しながら作業をする様子



たくさんの落ち葉が集まりました！

シリーズ「輝」
No.179

みんなの西山保育園

主任保育士 杉下 智晴

社会福祉法人栗石町社会福祉協議会が運営する西山保育園は、今年度0歳から5歳児までの園児63人でスタートしました。保育目標の中に「自然の中で友だちと仲良く遊ぶ子ども」があります。子どもたちは、悠然とした岩手山の麓で、四季を通してお花見給食やお散歩、水遊びに雪遊びとたくさんの自然に触れています。

5月の天気の良い日に行ったお花見給食では、少し肌寒い日ではありましたが、子どもたちは舞い散る桜を見ながら、いつもと違う雰囲気の給食を楽しみました。この日は、子どもたちの大好きなカレー。みんなでおかわりをして、カレーのお鍋はあっという間に空になりました。

自然の中で草花や虫に小さな発見があり、お友だちとともに喜び合い、時には思いのびつかり合いを経験しながら思考力、想像力、協同性を育てています。

また、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止策により行事を縮小しておりますが、子どもたちと園内でできる行事を楽しみながら、一日も早く保護者の皆様や地域の方と行事などで交流ができる事を願っています。



年長児の合同作品



かけっこを楽しむ園児



お花見給食の様子

子どもたちの力作を紹介します

しずくいしギャラリー

—本人(○)と先生(◆)からのコメント—

作品『世界に一つだけのこいのぼり』



3歳児 澤口 茶輔 さん

○かぶとをかぶった顔の目と口を描くのが楽しかったです。

◆こいのぼりのうろこは、障子紙にスポイトで絵具の液を垂らしました。2つの色が混ざる変化を楽しみながら制作しました。



4歳児 松原 虎徹 さん

○折り紙でかぶとを折るのが難しかったけど、頑張りました。うろこをはさみで切るのは、上手にできました。

◆折り紙でかぶとを折る時、説明を聞いて丁寧に折っていました。うろこをはさみで切るときは、真剣な表情ながらも、楽しんで切っていました



5歳児 山崎 ひかる さん

○うろこをのりで貼ることを頑張りました。染め紙やこいのぼりの目を貼ることが楽しかったです。

◆染め紙をした時や、はさみでうろこの形に切ることを丁寧にやっていました。楽しんで作ることができ、良かったです。

心豊かに暮らせるまちへ… お知らせ掲示板

募 集

お知らせ

イベント

雫石町民グラウンド・ゴルフ大会延期のお知らせ

6月28日(日)に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催延期となりました。
開催日が決定次第、再度紙面にてお知らせします。

問合せ 町営体育館 (692-5030)

雫石町ジュニア・アスレティック教室

日 時

【3期】 7月7日(火)～9月8日(火)
16:30～18:00 (毎週火曜日・全10回)

【4期】 7月2日(木)～9月17日(木)
16:30～18:00 (毎週木曜日・全10回)
(ただし7月23日と8月13日は休講)

場 所 雫石町営体育館

内 容 バランスボールなどのスポーツ体験(陸上・サッカー・バドミントン・テニス・バスケットなど)

講 師 雫石町体育協会スタッフ

対象・定員 雫石町内の児童(6歳～12歳)・先着8名

受講料 2,200円(施設使用料・保険料含む)

申 込 6月20日(土)～6月26日(金)

町営体育館 (692-5030)

※受付開始は8:30から(電話のみ)

雫石町民筋力アップ & 体力向上教室

日 時

【3期：午前の部】 7月7日(火)～9月8日(火)
10:00～11:30 (毎週火曜日・全10回)

【4期：午前の部】 7月2日(木)～9月17日(木)
10:00～11:30 (毎週木曜日・全10回)
(ただし7月23日と8月13日は休講)

【4期：夜間の部】 7月2日(木)～9月17日(木)
19:00～20:30 (毎週木曜日・全10回)
(ただし7月23日と8月13日は休講)

場 所 雫石町営体育館

内 容 マシントレーニング・バランスボール・チューブトレーニングなど体力や年齢に応じたプログラムの作成・実践

講 師 雫石町体育協会スタッフ

対象・定員 雫石町民・先着8名

受講料 3,200円(体育館使用料・保険料含む)

申 込 6月20日(土)～6月26日(金) 町営体育館 (692-5030)

※受付開始は8:30から(電話のみ)

社会教育施設(公民館など)・ 社会体育施設(体育館など)をご利用について

上記施設をご利用の際は、「3つの密」を避け、手洗いやマスク着用など、一人ひとりの基本的な感染症対策をお願いします。

感染拡大予防のため「新しい生活様式」を実践しましょう。

しずくいし少年少女合唱教室 受講生募集!

日 時 毎週土曜日10:00～11:30 ※随時見学可

場 所 中央公民館

対 象 小学1年生～中学3年生

指導者 ・佐藤 聡子 氏(雫石町出身、岩手大学教育学部卒、同大学院声楽専攻終了)
・太田 彩里(岩手大学大学院生)

受講料 1ヶ月 一人1,000円

申 込 中央公民館 (692-4181)

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、手指消毒、一人ひとりの距離の確保、十分に換気のできる部屋で実施します。情勢によっては休講となる場合があります。

雫石町芸術文化協会主催 雫石町民芸術文化講座

県芸術文化協会から講師をお呼びし、雫石公民館で以下の講座を開催します。参加料は無料です。

①はじめての“かな”いろは文字から楽しもう

日 時 6月28日(日) 10:00～12:00

講 師 県書道協会 津志田 沙苑 氏

定 員 10名

②はじめての水墨画 濃淡を楽しもう

日 時 7月26日(日) 13:30～15:30

講 師 県水墨画協会 清水 恒男 氏

定 員 15名

申 込 雫石町芸術文化協会

小田 (090-7665-8538)



市民火山教室 「大松倉山に見る岩手山の火山活動」

日 時 7月5日(日) 8:00～15:00

集合場所 網張温泉スキーセンター前

講 師 土井 宣夫 氏
(岩手大学地域防災研究センター客員教授)

定 員 10名

参加料 大人:1,900円 小学生:1,100円(リフト代込)

申 込 網張ビジターセンターへ電話またはメール
(693-3777, amihari@vanilla.ocn.ne.jp)

夏の網張の森ヒメボタル観察会

日 時 7月11日(土)～16日(木) 19:40～20:40

集合場所 網張ビジターセンター

定 員 10名

参加料 1人300円

申 込 網張ビジターセンターへ電話またはメール
(693-3777, amihari@vanilla.ocn.ne.jp)



聞いてきました!

シリーズ対談・編集担当「」の小部屋

〈通算第63回〉I 編第2回

今年で4年目の六次産業化活動に取り組む雫石中学校家庭部

部長：新屋 和さん（3年）

副部長：佐々木智佳さん（3年）、茅橋 結さん（2年）

今回は、自分たちで栽培した野菜を加工し販売する「六次産業化活動」に取り組む雫石中学校家庭部の皆さんにお話を伺いました！



（写真左から）茅橋さん、新屋さん、佐々木さん

（I）「六次産業化活動」では、昨年はどのような活動をしてきましたか？

（新屋さん：以下（新））地域の方から畑を借りて、地元の農家さんやトレーニングセンターの方にご指導いただきながら野菜を栽培しました。収穫した野菜は、調理実習の材料として使ったほか、夏休み期間中に「家庭部食堂」を開き先生方に昼食を提供しました。また、1年の活動の集大成として、しずくいし産業まつりに出店して、畑で収穫したサツマイモを使った手作りのスイートポテトタルトを自分たちで販売しました。



昨年の産業まつりでの様子

（I）昨年の活動を振り返って、いかがでしたか？

（茅橋さん：以下（茅））畑作業は力仕事があったり、天候に左右されたりと苦労することもあります。地域の皆さんの力を借りながら、部員の間で協力して野菜を収穫したときは、とても達成感がありました。

（佐々木さん：以下（佐））家庭部食堂では、調理や販売など慣れないこともありましたが、先生方に喜んでもらえて嬉しかったです。普段は話す機会のない他の学年の先生と話すことも貴重な体験でした。

（新）産業まつりへの出店は早朝からの作業で大変でしたが、みんなで朝ごはんを食べたり、おしゃべりしたりと楽しみながら準備をしました。お店をオープンするときは緊張しましたが、自分たちで作った商品が完売したときはとてもやりがいを感じました。

（I）新型コロナウイルスの影響が心配されますが、どんな思いで今年の「家庭部菜園」を始めましたか？

（新）この先、臨時休校になるかもしれないという不安や、産業まつりが開催されるかなど、いつもと状況が違いますが、今年は3年生にとって最後の年です。活動を通して、今の家庭部メンバーで思い出を残したいという思いがあって、今年も菜園作りをすることに決めました。菜園を始めるために、部員の間で話し合いをして、いつ臨時休校になってもいいように、あまり水やりをしなくてもいい野菜を選び、栽培をスタートしました。



畑作業を支える地域の方と一緒に

（I）これからの活動に向けて抱負をお願いします。

（新）3年生として家庭部での活動は今年で最後です。やりたいことはたくさんありますが、一番は産業まつりに出店して販売をしたいです。そして卒業を迎えたいと思っています。

（佐）雫中家庭部の活動は、他の中学校では体験できないことが多く、将来の役に立つことばかりです。今年が中学校最後の年なので、やれることを精一杯やりたいです。

（茅）去年はボランティアや畑作業、作品づくりをしましたが、今年はいろいろな制限がある中でも、やるだけのことをやり、3年生をサポートしたいです。

あとがき

だんだんと気温が高くなってきましたね。我が家ではついに冷やし中華を解禁しました。少しずつ夏が近づいてきているな～と感じています。とは言え、朝晩はまだ肌寒い日も多いので、モリモリ食べて体力をつけたいと思います！（I）

運動会日のある日、岩手山方面に車を走らせると、外からセミの鳴き声が。エゾハルゼミという名前で、この辺りでは一番早く泣き始めるセミとのこと。葉っぱの上で休憩中のご本人も見かけ、とても小さなセミでした。（M）

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」 2020(令和2)年6月号（6月14日発行）

編集・発行 雫石町教育委員会（担当：生涯学習スポーツ課） 〒020-0555 岩手県岩手郡雫石町上曾根田114番地
TEL 019-692-4181（直通） E-mail: shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス: <https://www.town.shizukuishi.iwate.jp/> から 暮らしと行政 → 教育委員会 をクリック！